

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【公開番号】特開2021-16179(P2021-16179A)

【公開日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2021-006

【出願番号】特願2020-178922(P2020-178922)

【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 74/08

H 0 4 W 56/00 1 3 0

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 56/00 1 1 0

H 0 4 W 16/28

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 B 7/06 9 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月12日(2021.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デバイスが1つまたは複数の伝送点(TP)と通信するための方法であって、前記方法は、

複数の同期信号を受信することと、

前記複数の同期信号に対して複数の測定を実施することと、

前記複数の測定に基づいて、前記複数の同期信号から、閾値を上回る測定結果を伴う第1の同期信号を選択することと、

許可されたランダムアクセスリソースのセットと前記第1の同期信号との間のマッピングを示す構成情報を含む信号を受信することと、

前記マッピングに基づいて、前記許可されたランダムアクセスリソースのセットからランダムアクセスリソースを選択することと、

前記選択されたランダムアクセスリソース上でランダムアクセス信号を前記1つまたは複数のTPのうちの少なくとも1つに伝送することと

を含む、方法。

【請求項2】

前記複数の同期信号の構成を含むシステム情報を受信することをさらに含み、

前記構成は、(a)前記複数の同期信号の個数、または、(b)前記複数の同期信号の時間ドメイン位置のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 3】**

前記複数の同期信号の各々は、許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットのうちのそれぞれのセットにマッピングされ、

前記許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットは、時間リソースインデックス、周波数リソースインデックス、またはプリアンブルインデックスのうちの少なくとも1つに基づいて散逸する、請求項1に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記複数の同期信号は、バーストにおいて周期的に受信され、

前記バーストのバースト周期は、前記バーストのうちの各1つのバースト持続時間の少なくとも10倍である、請求項1に記載の方法。

**【請求項 5】**

システム情報および測定基準信号(RS)の両方を含むバーストを受信することと、前記バースト上の前記測定RSの存在に基づいて前記システム情報の存在を決定することと、

前記測定RSに基づいて前記システム情報を復調することとをさらに含む、請求項4に記載の方法。

**【請求項 6】**

1つまたは複数の伝送点(TP)がデバイスと通信するための方法であって、前記方法は、

複数の同期信号を前記デバイスに伝送することであって、前記複数の同期信号は、前記デバイスが複数の測定を実施するために構成される、ことと、

許可されたランダムアクセスリソースのセットと前記複数の同期信号からの第1の同期信号との間のマッピングを示す構成情報を含む信号を送信することであって、前記第1の同期信号は、前記複数の測定から取得される測定結果に対応し、前記測定結果は、閾値を上回る、ことと、

前記マッピングに基づいて前記デバイスによって前記許可されたランダムアクセスリソースのセットから選択されたランダムアクセスリソース上で前記デバイスからランダムアクセス信号を受信することと

を含む、方法。

**【請求項 7】**

前記複数の同期信号の構成を含むシステム情報を送信することをさらに含み、

前記構成は、(a)前記複数の同期信号の個数、または、(b)前記複数の同期信号の時間ドメイン位置のうちの少なくとも1つを含む、請求項6に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記複数の同期信号の各々は、許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットのうちのそれぞれのセットにマッピングされ、

前記許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットは、時間リソースインデックス、周波数リソースインデックス、またはプリアンブルインデックスのうちの少なくとも1つに基づいて散逸する、請求項6に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記複数の同期信号は、バーストにおいて周期的に伝送され、

前記バーストのバースト周期は、前記バーストのうちの各1つのバースト持続時間の少なくとも10倍である、請求項6に記載の方法。

**【請求項 10】**

システム情報および測定基準信号(RS)の両方を含むバーストを前記デバイスに送信することをさらに含み、

前記測定RSは、前記デバイスが前記システム情報を復調するために構成される、請求項9に記載の方法。

**【請求項 11】**

デバイスであって、前記デバイスは、

複数の同期信号を受信するように構成される受信機と、  
少なくとも1つのプロセッサであって、前記少なくとも1つのプロセッサは、  
前記複数の同期信号に対して複数の測定を実施することと、  
前記複数の測定に基づいて、前記複数の同期信号から、閾値を上回る測定結果を伴う  
第1の同期信号を選択することと  
を行うように構成される、少なくとも1つのプロセッサと、  
送信機と  
を備え、  
前記受信機は、  
許可されたランダムアクセスリソースのセットと前記第1の同期信号との間のマッピング  
を示す構成情報を含む信号を受信するようにさらに構成され、  
前記少なくとも1つのプロセッサは、前記マッピングに基づいて、前記許可されたラン  
ダムアクセスリソースのセットからランダムアクセスリソースを選択するようにさらに構  
成され、  
前記送信機は、前記選択されたランダムアクセスリソース上でランダムアクセス信号を  
前記1つまたは複数のTPのうちの少なくとも1つに伝送するように構成される、デバイ  
ス。

【請求項12】

前記受信機は、  
前記複数の同期信号の構成を含むシステム情報を受信するようにさらに構成され、  
前記構成は、(a)前記複数の同期信号の個数、または、(b)前記複数の同期信号の  
時間ドメイン位置のうちの少なくとも1つを含む、請求項11に記載のデバイス。

【請求項13】

前記複数の同期信号の各々は、許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットの  
うちのそれぞれのセットにマッピングされ、  
前記許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットは、時間リソースインデック  
ス、周波数リソースインデックス、またはプリアンブルインデックスのうちの少なくと  
も1つに基づいて散逸する、請求項11に記載のデバイス。

【請求項14】

前記複数の同期信号は、バーストにおいて周期的に受信され、  
前記バーストのバースト周期は、前記バーストのうちの各1つのバースト持続時間の少  
なくとも10倍である、請求項11に記載のデバイス。

【請求項15】

前記受信機は、システム情報および測定基準信号(RS)の両方を含むバーストを受信  
するようにさらに構成され、  
前記少なくとも1つのプロセッサは、  
前記バースト上の前記測定RSの存在に基づいて前記システム情報の存在を決定するこ  
とと、  
前記測定RSに基づいて前記システム情報を復調することと  
を行うように構成される、請求項14に記載のデバイス。

【請求項16】

伝送点(TP)であって、前記TPは、送受信機を備え、  
前記送受信機は、  
複数の同期信号をデバイスに伝送することであって、前記複数の同期信号は、前記デバ  
イスが複数の測定を実施するために構成される、ことと、  
許可されたランダムアクセスリソースのセットと前記複数の同期信号からの第1の同期  
信号との間のマッピングを示す構成情報を含む信号を送信することであって、前記第1の  
同期信号は、前記複数の測定から取得される測定結果に対応し、前記測定結果は、閾値を  
上回る、ことと、  
前記マッピングに基づいて前記デバイスによって前記許可されたランダムアクセスリソ

ースのセットから選択されたランダムアクセスリソース上で前記デバイスからランダムアクセス信号を受信することと

を行うように構成される、T P。

**【請求項 17】**

前記送受信機は、

前記複数の同期信号の構成を含むシステム情報を送信するようにさらに構成され、

前記構成は、( a ) 前記複数の同期信号の個数、または、( b ) 前記複数の同期信号の時間ドメイン位置のうち少なくとも1つを含む、請求項 16 に記載の T P。

**【請求項 18】**

前記複数の同期信号の各々は、許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットのうちそれぞれのセットにマッピングされ、

前記許可されたランダムアクセスリソースの異なるセットは、時間リソースインデックス、周波数リソースインデックス、またはプリアンブルインデックスのうち少なくとも1つに基づいて散逸する、請求項 16 に記載の T P。

**【請求項 19】**

前記複数の同期信号は、バーストにおいて周期的に伝送され、

前記バーストのバースト周期は、前記バーストのうち各1つのバースト持続時間の少なくとも10倍である、請求項 16 に記載の T P。

**【請求項 20】**

前記送受信機は、

システム情報および測定基準信号 ( R S ) の両方を含むバーストを前記デバイスに送信するようにさらに構成され、

前記測定 R S は、前記デバイスが前記システム情報を復調するために構成される、請求項 19 に記載の T P。